



みんなで挑戦!

新聞

わくわくシート



問題を作った人

ふくいし 福井市

もり た 森田

小学校 6年

氏名

氏名

さくら たに あい な 櫻谷 愛奈さん

★記事を読んで、問題に答えましょう★

問1

何局跡の石碑でしょうか?

答え

()局跡の石碑

問2

松岡地区には、何づくりの伝統があって、何場があったと書いてありますか?

答え

()づくりの伝統

()場があった

問3

あなたは この石碑をどうしたいですか?

答え

Blank lines for answer to question 3

年組氏名

永平寺町松岡地区の用水路沿いを進むと「火薬局跡」の石碑に... 1859(安政6)年建立とある。福井藩の火薬製造所の名残だ。福井県史などによると、製造所が建設されたのは57年。福井藩が撰夷路線を歩み軍力拡大を模索したころだった。この年の初めに藩の武器製造部門のトップ「製造方頭取」に、三岡石五郎(後の由利公正)と佐々木権六が就任。本格的な兵器生産を推進した。県立図書館司書の長野栄俊さん



火薬局跡の石碑(永平寺町)



雑草が生い茂る中に置かれた火薬局跡の石碑=永平寺町松岡神明1丁目



「松岡地区にはそもそも火薬づくりの伝統があった。また、この地にはもともと水車場があり、水車を動力源に増産を図ったと考えられる」と解説する。当時、三岡が藩主側近の中根雪江に宛てた書状にこう記されている。「一ヶ年四万斤の火薬ハ急度仕出し可申様成申候...」(一年に4万斤の火薬は必ず生産できます)。4万斤は2万斤以上になる。

福井藩軍力拡大の名残

この地での火薬づくり自体も明治の初めで終わりを迎えたようだ。石碑を覆うように雑草が生い茂り「兵器を他藩に販売する勢いで取り組んだ」(長野さん)の今は昔、動乱の時代をひっそりと現代に伝える。(桂知之) 毎週日曜または月曜に掲載予定

あなたのまちの「世間遺産」の情報をお寄せください。fukui@fukushimabun.co.jp FAX 0776(57)5145 〒910-8552 福井新聞社編集局社会部へ。

(2017年10月15日付の福井新聞)

記事を読み、問題を解いてみて考えたこと、思ったことを書いて、家の人や友達と話してみましょう。

Blank area for writing answers to the questions

櫻谷 愛奈

さんが、この記事を選んだわけと、記事を読んで考えたこと、思ったこと。

私は新聞を作る、読むのが大好きなので、

みんなに新聞の面白さがわかるとうれしいです。